

## 運用報告書 (全体版)

### DIAM新興資源国債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	2009年12月11日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。
主要投資対象	新興国のうち資源国（以下、「新興資源国」といいます。）の現地通貨建てのソブリン債（国債・政府機関債のほか州政府債・国際機関債などを含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主に新興資源国の現地通貨建てのソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。</p> <p>②投資対象国およびその配分比率については、委託会社が定義した「新興資源国」の中から、金利水準、経済ファンダメンタルズ、信用力、流動性等を総合的に勘案して決定します。</p> <p>③投資対象国は4カ国を原則とします。これら投資対象国とその数および配分比率は、前②の観点から信託期間中に見直される場合があります。</p> <p>④投資対象となる債券は、当初組入れ時においてBB-格以上*の格付けを取得しているものとします。保有する債券の格付けが格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。</p> <p>*格付け機関はムーディーズ社またはスタンダード&amp;プアーズ社とし、両社が格付けを付与している場合には、どちらか高い方の格付けとします。</p> <p>⑤現地通貨建てのソブリン債の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>⑥外貨建資産については、原則として対円でのヘッジは行いません。</p> <p>⑦運用指図に関する権限の一部をアセットマネジメントOne U.S.A.・インクに委託します。</p>
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限り、株式（株式投資信託証券を含みます。）への投資は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	外貨建資産への投資には、制限を設けません。 決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益を中心に安定分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年6月および12月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

愛称：ラッキーローバー

第125期	<決算日	2020年5月19日>
第126期	<決算日	2020年6月19日>
第127期	<決算日	2020年7月20日>
第128期	<決算日	2020年8月19日>
第129期	<決算日	2020年9月23日>
第130期	<決算日	2020年10月19日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM新興資源国債券ファンド」は、2020年10月19日に第130期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		(分配落)	税金 込 分 配	み 金 騰 落			
第18作成期	101期(2018年5月21日)	円 5,669	円 30	% △3.5	% 95.3	% -	百万円 9,541
	102期(2018年6月19日)	5,554	30	△1.5	96.2	-	9,101
	103期(2018年7月19日)	5,709	30	3.3	96.3	-	9,065
	104期(2018年8月20日)	5,490	30	△3.3	96.7	-	8,531
	105期(2018年9月19日)	5,391	30	△1.3	96.2	-	8,155
	106期(2018年10月19日)	5,452	30	1.7	95.7	-	8,093
第19作成期	107期(2018年11月19日)	5,510	30	1.6	95.2	-	8,070
	108期(2018年12月19日)	5,524	30	0.8	96.3	-	7,998
	109期(2019年1月21日)	5,512	30	0.3	97.2	-	7,918
	110期(2019年2月19日)	5,576	30	1.7	96.9	-	7,953
	111期(2019年3月19日)	5,652	30	1.9	96.3	-	8,117
	112期(2019年4月19日)	5,686	30	1.1	96.1	-	8,197
第20作成期	113期(2019年5月20日)	5,470	30	△3.3	94.9	-	7,930
	114期(2019年6月19日)	5,500	30	1.1	95.8	-	7,971
	115期(2019年7月19日)	5,587	30	2.1	97.2	-	8,048
	116期(2019年8月19日)	5,346	30	△3.8	97.0	-	7,616
	117期(2019年9月19日)	5,431	30	2.2	97.0	-	7,675
	118期(2019年10月21日)	5,462	30	1.1	96.3	-	7,685
第21作成期	119期(2019年11月19日)	5,406	30	△0.5	95.7	-	7,539
	120期(2019年12月19日)	5,575	30	3.7	96.7	-	7,652
	121期(2020年1月20日)	5,630	30	1.5	97.1	-	7,649
	122期(2020年2月19日)	5,585	30	△0.3	97.4	-	7,455
	123期(2020年3月19日)	4,765	30	△14.1	96.5	-	6,313
	124期(2020年4月20日)	4,704	30	△0.7	96.4	-	6,162
第22作成期	125期(2020年5月19日)	4,733	30	1.3	95.9	-	6,197
	126期(2020年6月19日)	4,881	30	3.8	96.5	-	6,328
	127期(2020年7月20日)	4,875	30	0.5	97.6	-	6,169
	128期(2020年8月19日)	4,763	30	△1.7	96.7	-	5,948
	129期(2020年9月23日)	4,807	30	1.6	97.0	-	5,862
	130期(2020年10月19日)	4,806	30	0.6	96.4	-	5,787

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

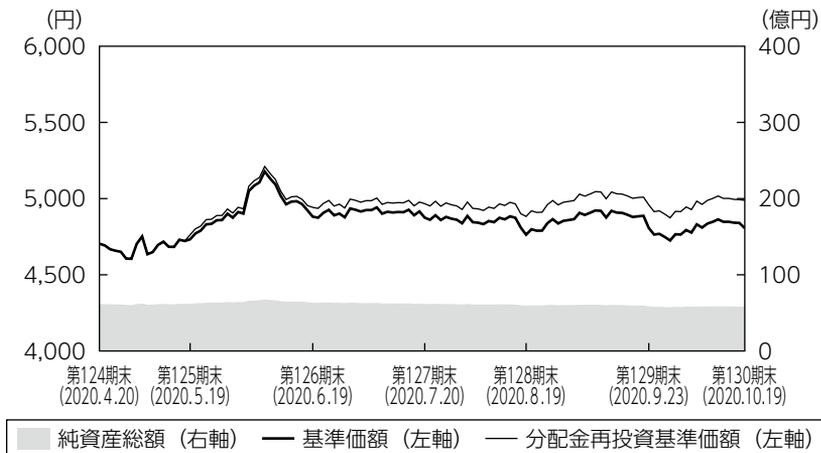
決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		円	騰 落 率		
第125期	(期首) 2020年4月20日	4,704	-	96.4	%
	4月末	4,703	△0.0	96.2	-
	(期末) 2020年5月19日	4,763	1.3	95.9	-
第126期	(期首) 2020年5月19日	4,733	-	95.9	-
	5月末	4,875	3.0	95.7	-
	(期末) 2020年6月19日	4,911	3.8	96.5	-
第127期	(期首) 2020年6月19日	4,881	-	96.5	-
	6月末	4,935	1.1	97.3	-
	(期末) 2020年7月20日	4,905	0.5	97.6	-
第128期	(期首) 2020年7月20日	4,875	-	97.6	-
	7月末	4,838	△0.8	97.7	-
	(期末) 2020年8月19日	4,793	△1.7	96.7	-
第129期	(期首) 2020年8月19日	4,763	-	96.7	-
	8月末	4,859	2.0	97.2	-
	(期末) 2020年9月23日	4,837	1.6	97.0	-
第130期	(期首) 2020年9月23日	4,807	-	97.0	-
	9月末	4,766	△0.9	96.7	-
	(期末) 2020年10月19日	4,836	0.6	96.4	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■第125期～第130期の運用経過（2020年4月21日から2020年10月19日まで）

### 基準価額等の推移



第125期首： 4,704円  
 第130期末： 4,806円  
 （既払分配金180円）  
 騰落率： 6.1%  
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

投資国の中央銀行が金融緩和策を強化し、ブラジル以外の投資国で債券利回りが低下（価格は上昇）したことや、市場全般のリスクセンチメントの改善を受けて、ブラジルレアル以外の投資通貨が対円で上昇したことは、基準価額の上昇要因となりました。一方で、政治や財政に対する懸念などからブラジルの国債利回りが中長期ゾーンを中心に上昇（価格は下落）したことやブラジルレアルが対円で下落したことは基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

債券市場では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界景気の減速懸念を背景に各国中央銀行が金融緩和策を強化したことなどを受けて、インド、インドネシアおよびメキシコの債券利回りが低下しました。一方で、財政悪化の懸念などからブラジルの債券利回りが中長期ゾーンを中心に上昇しました。

為替市場では、主要国を中心に新型コロナウイルス新規感染者数が鈍化したことや、ワクチン開発の進展を受けて、市場全般のリスクセンチメントが改善したことなどから、インドルピー、インドネシアルピアおよびメキシコペソが対円で上昇しました。一方で、大統領の求心力低下や財政悪化に対する懸念が高まったことから、ブラジルレアルが対円で下落しました。

## ポートフォリオについて

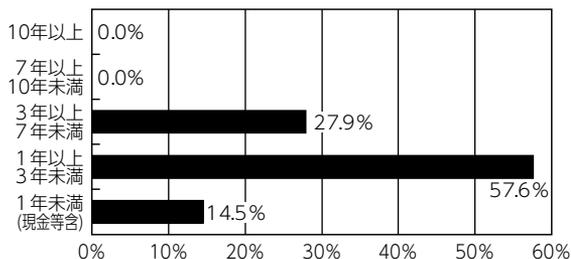
基本国別投資比率をインド30%、インドネシア30%、メキシコ20%、ブラジル20%としました。国別投資比率に関しては、世界的に低調な経済活動が継続する中でも、底堅い推移の期待できるインドやメキシコなどの組入比率を相対的に高めに行っている一方で、金利面での相対的魅力度や大統領の求心力が低下しているブラジルの組入比率を相対的に低めとしました。

## 【運用状況】

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

### ○残存別構成比

#### 前作成期末

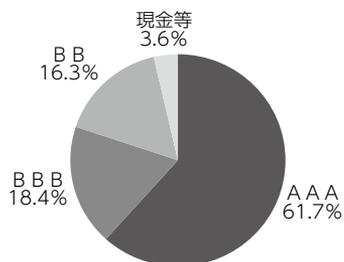


#### 当作成期末

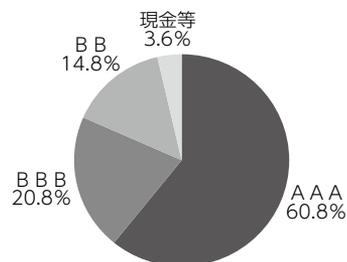


### ○格付別構成比

#### 前作成期末



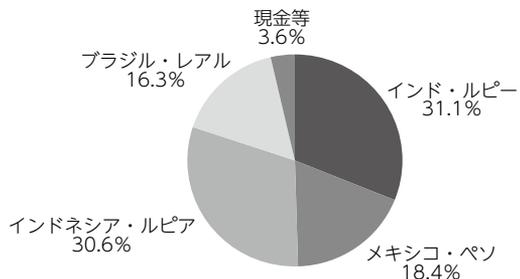
#### 当作成期末



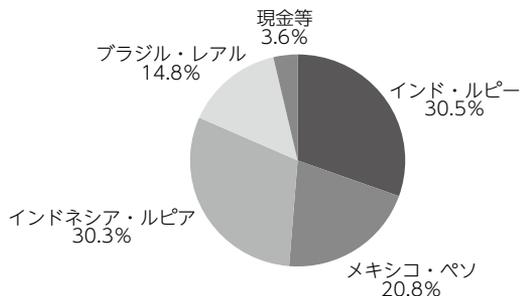
※格付については、格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

### ○通貨別構成比

#### 前作成期末

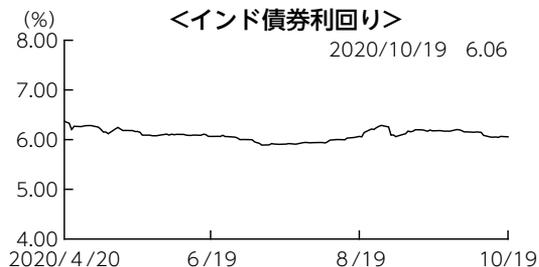
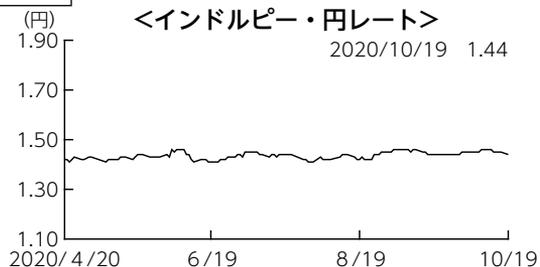


#### 当作成期末

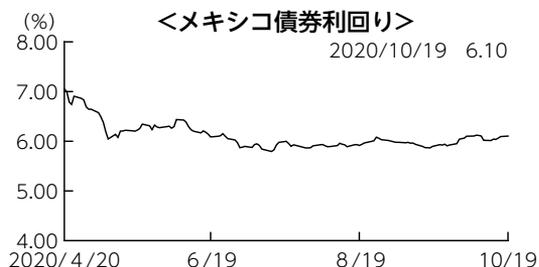
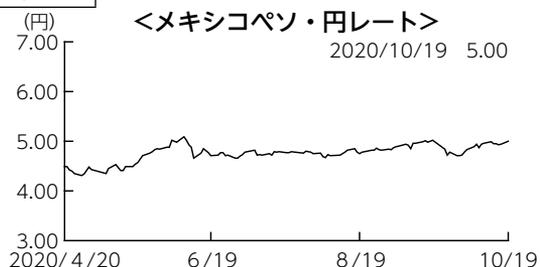


## 【各国の為替・金利動向】

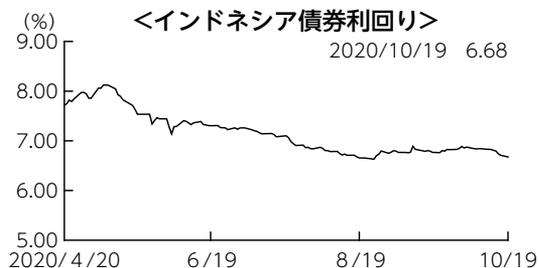
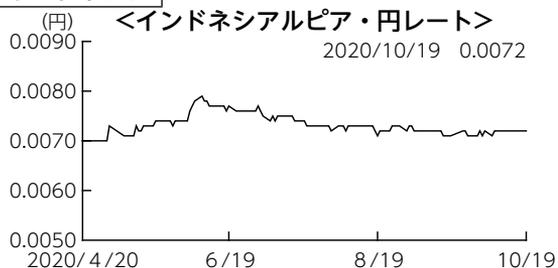
### インド



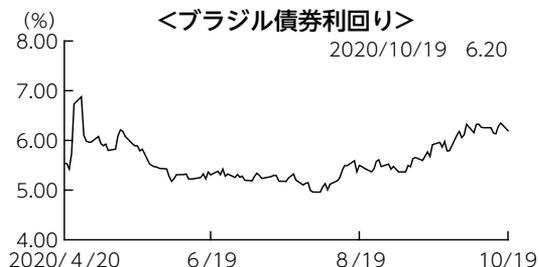
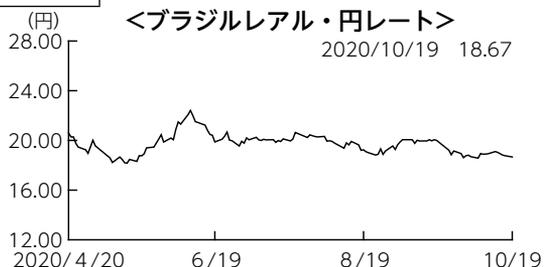
### メキシコ



### インドネシア



### ブラジル



※各国の債券利回りはJ PモルガンGB IーEMブロード・ディバースィファイドの構成国別の最終利回りです。

※J PモルガンGB IーEMブロード・ディバースィファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

## 分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
	2020年4月21日 ~2020年5月19日	2020年5月20日 ~2020年6月19日	2020年6月20日 ~2020年7月20日	2020年7月21日 ~2020年8月19日	2020年8月20日 ~2020年9月23日	2020年9月24日 ~2020年10月19日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.63%	0.61%	0.61%	0.63%	0.62%	0.62%
当期の収益	24円	28円	22円	21円	29円	20円
当期の収益以外	5円	1円	7円	8円	0円	9円
翌期繰越分配対象額	427円	426円	419円	410円	410円	401円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

新興国の債券・為替市場は主要国の経済・金融政策の影響を受け、ボラティリティが高まる場面も想定しています。投資国、基本投資比率に対しては現状を維持する方針ですが、組入対象国を中心とした新興国の経済情勢や投資環境の変化に留意しつつ、相対的にファンダメンタルズの良い国を中心に機動的な運用を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第125期～第130期 (2020年4月21日 ～2020年10月19日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	40円	
(投信会社)	(20)	(0.410)	
(販売会社)	(19)	(0.383)	
(受託会社)	( 1)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.019	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 1)	(0.018)	
(監査費用)	( 0)	(0.001)	
(その他)	( 0)	(0.000)	
合計	41	0.838	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

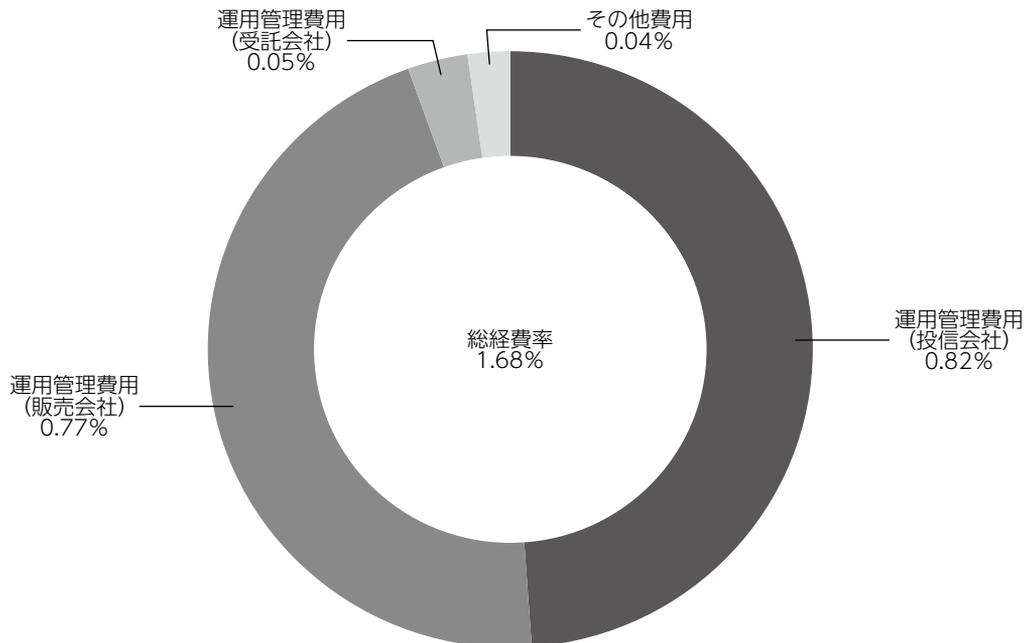
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2020年4月21日から2020年10月19日まで)  
公社債

			第 125 期 ~ 第 130 期	
			買 付 額	売 付 額
外	メ キ シ コ	国 債 証 券	千メキシコ・ペソ 11,083	千メキシコ・ペソ 31,063 (-)
	イ ン ド	特 殊 債 券	千インド・ルピー 61,608	千インド・ルピー 107,570 (95,000)
国	イ ン ド ネ シ ア	特 殊 債 券	千インドネシア・ルピア 4,499,550	千インドネシア・ルピア 36,532,235 (-)
	ブ ラ ジ ル	国 債 証 券	千ブラジル・レアル 20,360	千ブラジル・レアル 21,580 (-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。  
(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2020年4月21日から2020年10月19日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

作 成 期		第 22 作 成 期 末						
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 202,250	千メキシコ・ペソ 240,744	千円 1,203,721	% 20.8	% -	% -	% 20.8	% -
イ ン ド	千インド・ルピー 1,204,000	千インド・ルピー 1,224,364	千円 1,763,084	30.5	-	-	17.2	13.2
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 236,500,000	千インドネシア・ルピア 243,903,560	千円 1,756,105	30.3	-	-	9.0	21.3
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 40,710	千ブラジル・レアル 45,725	千円 853,687	14.8	14.8	-	14.8	-
合 計	-	-	千円 5,576,599	96.4	14.8	-	61.8	34.6

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。  
(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示  
外国（外貨建）公社債銘柄別

作 成 期 銘 柄	第 22 作 成 期 末	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
<b>(メキシコ)</b>			%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
MEXICAN BONDS 10.0 12/05/24		国 債 証 券	10.0000	202,250	240,744	1,203,721	2024/12/05
小 計		—	—	202,250	240,744	1,203,721	—
<b>(インド)</b>			%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
EBRD 6.0 02/07/23		特 殊 債 券	6.0000	180,000	187,923	270,609	2023/02/07
IFC 8.25 06/10/21		特 殊 債 券	8.2500	99,000	100,895	145,290	2021/06/10
IADB 5.5 08/23/21		特 殊 債 券	5.5000	430,000	431,507	621,370	2021/08/23
IFC 6.3 11/25/24		特 殊 債 券	6.3000	60,000	61,647	88,771	2024/11/25
ASIAN DEV BANK 5.9 12/20/22		特 殊 債 券	5.9000	435,000	442,390	637,042	2022/12/20
小 計		—	—	1,204,000	1,224,364	1,763,084	—
<b>(インドネシア)</b>			%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
EIB 7.4 01/24/22		特 殊 債 券	7.4000	83,000,000	85,188,710	613,358	2022/01/24
IADB 7.875 03/14/23		特 殊 債 券	7.8750	64,000,000	67,974,400	489,415	2023/03/14
IADB 6.25 06/15/21		特 殊 債 券	6.2500	25,000,000	25,218,750	181,575	2021/06/15
EBRD 6.25 07/25/22		特 殊 債 券	6.2500	20,000,000	20,350,000	146,520	2022/07/25
EBRD 6.25 12/22/21		特 殊 債 券	6.2500	40,000,000	40,552,000	291,974	2021/12/22
EBRD 6.45 12/13/22		特 殊 債 券	6.4500	4,500,000	4,619,700	33,261	2022/12/13
小 計		—	—	236,500,000	243,903,560	1,756,105	—
<b>(ブラジル)</b>			%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
BRAZIL NTN 01/01/25		国 債 証 券	10.0000	40,710	45,725	853,687	2025/01/01
小 計		—	—	40,710	45,725	853,687	—
合 計		—	—	—	—	5,576,599	—

## ■投資信託財産の構成

2020年10月19日現在

項 目	第 22 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 5,576,599	% 95.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	272,031	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	5,848,630	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、5,747,407千円、98.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年10月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.40円、1メキシコ・ペソ=5.00円、1インド・ルピー=1.44円、100インドネシア・ルピア=0.72円、1ブラジル・レアル=18.67円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年5月19日)、(2020年6月19日)、(2020年7月20日)、(2020年8月19日)、(2020年9月23日)、(2020年10月19日)現在

項 目	第 125 期 末	第 126 期 末	第 127 期 末	第 128 期 末	第 129 期 末	第 130 期 末
(A) 資 産	6,246,467,100円	6,516,062,659円	6,226,209,875円	6,008,066,748円	5,920,429,577円	5,848,630,282円
コール・ローン等	100,094,852	54,696,003	84,852,653	116,588,211	83,676,402	96,592,271
公社債(評価額)	5,942,785,673	6,107,791,920	6,020,228,114	5,749,202,709	5,688,556,158	5,576,599,011
未 収 入 金	-	193,207,716	-	-	-	-
未 収 利 息	182,753,493	136,221,989	118,235,939	137,314,581	142,478,048	168,878,482
前 払 費 用	10,077,345	22,660,355	613,873	1,900,966	1,928,037	1,930,099
その他未収収益	10,755,737	1,484,676	2,279,296	3,060,281	3,790,932	4,630,419
(B) 負 債	48,918,578	187,622,061	57,177,862	60,000,517	58,290,645	61,573,662
未 払 金	-	105,671,345	-	-	-	-
未払収益分配金	39,281,797	38,893,965	37,960,532	37,461,052	36,582,566	36,123,142
未 払 解 約 金	1,563,784	33,979,669	10,393,815	14,205,204	12,169,867	18,588,160
未 払 信 託 報 酬	8,055,075	9,056,932	8,803,925	8,315,756	9,517,038	6,847,293
その他未払費用	17,922	20,150	19,590	18,505	21,174	15,067
(C) 純資産総額(A-B)	6,197,548,522	6,328,440,598	6,169,032,013	5,948,066,231	5,862,138,932	5,787,056,620
元 本	13,093,932,551	12,964,655,015	12,653,510,674	12,487,017,627	12,194,188,879	12,041,047,487
次期繰越損益金	△6,896,384,029	△6,636,214,417	△6,484,478,661	△6,538,951,396	△6,332,049,947	△6,253,990,867
(D) 受 益 権 総 口 数	13,093,932,551口	12,964,655,015口	12,653,510,674口	12,487,017,627口	12,194,188,879口	12,041,047,487口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,733円	4,881円	4,875円	4,763円	4,807円	4,806円

(注) 第124期末における元本額は13,100,418,289円、当作成期間(第125期~第130期)中における追加設定元本額は249,156,283円、同解約元本額は1,308,527,085円です。

## ■損益の状況

〔自 2020年4月21日 至 2020年5月19日〕〔自 2020年5月20日 至 2020年6月19日〕〔自 2020年6月20日 至 2020年7月20日〕〔自 2020年7月21日 至 2020年8月19日〕〔自 2020年8月20日 至 2020年9月23日〕〔自 2020年9月24日 至 2020年10月19日〕

項 目	第 125 期	第 126 期	第 127 期	第 128 期	第 129 期	第 130 期
(A) 配 当 等 収 益	35,475,331円	39,063,879円	37,383,350円	35,323,143円	40,189,634円	29,740,581円
受 取 利 息	34,697,547	38,373,897	36,608,575	34,553,664	39,481,270	28,910,240
そ の 他 収 益 金	780,436	693,164	777,385	771,140	712,064	831,332
支 払 利 息	△2,652	△3,182	△2,610	△1,661	△3,700	△991
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	50,050,097	200,501,924	1,991,399	△129,127,586	59,454,391	11,977,319
売 買 益	165,488,784	236,560,881	84,502,907	30,452,804	92,753,030	55,061,507
売 買 損	△115,438,687	△36,058,957	△82,511,508	△159,580,390	△33,298,639	△43,084,188
(C) 信 託 報 酬 等	△8,291,278	△9,243,193	△8,984,765	△8,509,537	△9,713,936	△7,033,823
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	77,234,150	230,322,610	30,389,984	△102,313,980	89,930,089	34,684,077
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△3,341,980,847	△3,257,776,484	△2,983,875,016	△2,935,960,996	△2,981,943,066	△2,884,086,082
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△3,592,355,535	△3,569,866,578	△3,493,033,097	△3,463,215,368	△3,403,454,404	△3,368,465,720
(配 当 等 相 当 額)	(557,029,124)	(551,593,819)	(538,376,020)	(523,672,084)	(501,021,712)	(494,428,438)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,149,384,659)	(△4,121,460,397)	(△4,031,409,117)	(△3,986,887,452)	(△3,904,476,116)	(△3,862,894,158)
(G) 合 計 (D+E+F)	△6,857,102,232	△6,597,320,452	△6,446,518,129	△6,501,490,344	△6,295,467,381	△6,217,867,725
(H) 収 益 分 配 金	△39,281,797	△38,893,965	△37,960,532	△37,461,052	△36,582,566	△36,123,142
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△6,896,384,029	△6,636,214,417	△6,484,478,661	△6,538,951,396	△6,332,049,947	△6,253,990,867
追 加 信 託 差 損 益 金	△3,592,355,535	△3,569,866,578	△3,500,765,355	△3,473,862,814	△3,403,764,966	△3,379,862,693
(配 当 等 相 当 額)	(557,029,124)	(551,593,819)	(530,643,762)	(513,024,638)	(500,711,150)	(483,031,465)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,149,384,659)	(△4,121,460,397)	(△4,031,409,117)	(△3,986,887,452)	(△3,904,476,116)	(△3,862,894,158)
分 配 準 備 積 立 金	2,789,768	1,413,065	-	-	-	-
繰 越 損 益 金	△3,306,818,262	△3,067,760,904	△2,983,713,306	△3,065,088,582	△2,928,284,981	△2,874,128,174

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、4,291,562円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第 125 期	第 126 期	第 127 期	第 128 期	第 129 期	第 130 期
(a) 経費控除後の配当等収益	32,036,109円	37,556,314円	28,853,214円	26,813,606円	36,272,004円	24,726,169円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	557,029,124	551,593,819	538,376,020	523,672,084	501,021,712	494,428,438
(d) 分 配 準 備 積 立 金	10,035,456	2,750,716	1,375,060	0	0	0
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	599,100,689	591,900,849	568,604,294	550,485,690	537,293,716	519,154,607
(f) 1万口当たり当期分配対象額	457.54	456.55	449.36	440.85	440.61	431.15
(g) 分 配 金	39,281,797	38,893,965	37,960,532	37,461,052	36,582,566	36,123,142
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第 125 期	第 126 期	第 127 期	第 128 期	第 129 期	第 130 期
1 万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。